

尚文昌武の母校を応援する同窓会

●今週末は一社浦高同窓会・社員総会が開催！

今週末 27 日(日)は、13 時 30 分からホテルブリランテ武蔵野にて「一般社団法人埼玉県立浦和高等学校同窓会 令和 3 年度社員総会」が開催されます。昨年 7 月に任意団体から一般社団法人に移行して 2 回目の社員総会となります。

昨年は 6 月に、木村恵司・前会長 (高 17 回) の下で任意団体として最後の「浦高同窓会総会」が行われ、4 つの議案が可決されました。

◆令和 2 年度 浦高同窓会 総会

- ・令和元年度事業報告及び決算
- ・令和 2 年度事業計画及び予算
- ・令和 2 年度同窓会役員選任
- ・一般社団法人埼玉県立浦和高等学校同窓会の定款

それを受けて、野辺博・新会長 (高 24 回) の下で法人化の手続きが行われ、7 月 1 日に一般社団法人としての登記、7 月 3 日に第 1 回理事会 (書面決議)、8 月 1 日に第 1 回社員総会で以下の 3 議案が可決され、引き続き行われた第 2 回理事会で詳細が定まり、令和 2 年度の同窓会運営が行われてきました。

◆令和 2 年度 一般社団法人 埼玉県立浦和高等学校同窓会 第 1 回社員総会

- ・理事の追加選任及び名誉会員及び顧問の追加選任
- ・一般社団法人埼玉県立浦和高等学校同窓会規則のうち定款に定める社員総会事項
- ・浦高同窓会令和 2 年 6 月末までの事業報告及び決算

任意団体としての同窓会と一般社団法人となった同窓会の大きな違いは、議決権が全会員が出席出来る総会から、各回、各地域職域同窓会、各部活 OB 会などの団体から推薦された代議員による社員総会へと移行したことです。一方、全会員には 5 月の同窓会会報送付と一緒に社員総会議案が同封され、6 月 11 日までに意見を申し出ることが出来るようになっていきます。社員総会では、そうした会員からの意見も踏まえて審議することになります。

昨年と今年は、新型コロナの影響で、全会員が参加できる総会が社員総会とは別に開催することができず、一堂が会することができないのですが、社員総会の審議状況報告、年度幹事が企画する講演会、懇親会が開催できず、会員の皆さんと懇親を深める場がもてないのが残念ですが、私も同窓会副会長として 27 日の社員総会に出席してまいりたいと思っています。議案は、

◆令和 3 年度 一般社団法人 埼玉県立浦和高等学校同窓会 社員総会

- ・令和 2 年度事業報告及び収支決算書
- ・代議員の選任

です。

さて、事前送付された資料の中には、平成 25 年度に設立された公益財団法人 県立浦和高等学校同窓会奨学財団の資料が同封されていました。この奨学財団は世界のボーダーレス化・グローバル化が進む中で、グローバル人材、グローバル・リーダーの育成を目指す母校を支援しようという川野幸夫理事長 (設立当時の同窓会会長) の強い思いを受けて、創立 120 周年記念事業として同窓会全体で取り組んできた事業です。

◆奨学財団の運営

◇累計寄附 (現金・株券)

- ・寄附延べ人数 2,923 人
- ・寄附金額 97,593,013 円
- ・寄附株券 34 万株

◇奨学金給付実績

- ・海外研修 191 人
- ・留学 51 人
- ・修学 4 人
- ・進学 18 人
- ・合計 264 人 80,790,000 円

こうした浦高奨学財団関連の情報をホームページ委員長 鯨井光夫さん (高 19 回) が送ってくれました。

◇ ◇

◆浦高情報 奨学財団関係情報です [6月20日] 皆様、おはようございます。浦高奨学財団関連情報です。

「一橋大学」合格者が多い高校ランキング！ 2 位「東京都日比谷高」、1 位は？【2021 年最新】

https://www.excite.co.jp/news/article/Allabout_29520/ 【excite ニュース、6/18 より】

一橋大学の記事そのものも良いニュースですが、文中で「英語教育に熱心な県立高校として知られています。2014 年にはスーパーグローバルハイスクールに指定されました。交換留学をはじめとする制度が充実しています。」と、このように紹介され、浦高の制度と同窓会の奨学金制度が連携して効果を上げていることの認知度が高まって来ていることを、大変うれしく思いました。

たまたま、昨日の財団の選考委員会で、対象者の一人が、留学制度があるので入学し、今回の短期留学を経ていずれはケンブリッジに行きたいとありましたが、このような生徒がさらに増えてゆくのですね。

◇ ◇

「尚文昌武」を掲げる浦高を支援する同窓会にあつて、「文」では奨学財団が大きな役割を果たしていることが分かりました。もう一方の「武」に関して、「浦高グラウンド人工芝化プロジェクト」が進んでいます。県立高校のグラウンド人工芝化はなかなか進んでおらず課題の一つであり、クラブ OB、同窓生の応援が求められています。